

## 令和6年度調査結果

				小矢部川水域											
河川名				太谷川		糸谷川		明神川		旅川		大門川		西大谷川	
目標とする水域類型				AA		A		A		A		A		A	
調査地点				①		②		③		④		⑤		⑥	
				太谷橋		福光南部小南側橋		新明神橋		上津橋		八塚橋		雁徳橋下流	
月 日				8月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月	8月	10月
番号	項目	単位	基準値	5日	15日	5日	15日	19日	15日	19日	15日	19日	15日	19日	15日
A1	採水位置			橋中央		橋中央		橋中央		橋中央		河岸		河岸	
A2	天気			曇	晴	曇	晴	曇	曇	曇	曇	曇	晴	晴	晴
A3	採水時刻	時分	—	9:20	9:10	9:05	8:55	15:05	16:30	15:35	16:10	14:20	10:55	13:50	10:25
A8	気温	°C	—	30.0	22.0	31.0	21.0	31.0	23.0	32.0	23.0	32.0	22.0	34.0	21.0
A9	水温	°C	—	23.8	17.1	24.4	17.8	27.9	21.1	26.1	20.7	26.4	18.0	27.3	16.7
B1	水素イオン濃度(pH)		6.5以上 8.5以下	7.4	7.2	7.3	7.2	7.7	7.8	8.5	8.8	8.6	7.8	8.1	7.8
	測定時液温	°C	—	24.5	16.8	24.5	16.7	25.7	17.3	24.9	17.1	25.2	21	25.9	20.9
B2	溶存酸素(DO)	mg/L	7.5以上	9.9	11.0	10	12.0	9.1	9.8	9.5	11	10	10	9.6	10
B3	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	AA 1以下 A 2以下	<0.5	<0.5	0.6	<0.5	1.1	1.0	0.6	<0.5	0.7	0.9	<0.5	<0.5
B5	浮遊物質量(SS)	mg/L	25以下	1.1	<1	1.5	1.8	6.0	5.4	4.7	1.5	3.5	2.0	4.7	3.1
B6	大腸菌数	CFU/100mL	AA 20以下 A 300以下	780	540	160	330	64	230	54	130	96	160	44	140
															670

※赤字箇所は目標とする基準値の超過を示します。

				山田川水域				工場排水			
								小矢部川水域			
河川名				池川		大井川		御手洗川		福光排水	
目標とする水域類型				A		A		A		A	
調査地点				⑧		⑨		⑩		⑪	
				北野橋		晚田橋		安居寺橋		チユーモクバーグ工場	ホワイト食品
月 日				8月	10月	8月	10月	8月	10月	—	10月
番号	項目	単位	基準値	19日	15日	19日	15日	19日	21日	—	15日
A1	採水位置			橋中央		橋中央		橋中央		河岸	
A2	天気			晴	晴	曇	晴	小雨	晴	—	晴
A3	採水時刻	時分	—	13:25	15:10	15:20	11:10	14:45	11:25	—	9:30
A8	気温	°C	—	35.0	24.0	32.0	22.0	30.0	22.0	—	24.0
A9	水温	°C	—	26.6	19.5	27.1	17.7	24.3	17.5	—	19.8
B1	水素イオン濃度(pH)		6.5以上 8.5以下	8.0	8.2	7.7	7.7	7.7	7.5	—	7.3
	測定時液温	°C	—	26.4	17.5	25.4	20.9	24.8	19.9	—	17.6
B2	溶存酸素(DO)	mg/L	7.5以上	9.7	10.0	9.8	11	9.6	10	—	9.4
B3	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	AA 1以下 A 2以下	<0.5	<0.5	0.6	<0.5	1.0	3.0	—	1.5
B5	浮遊物質量(SS)	mg/L	25以下	10	5.2	4.6	2.5	4.3	4.2	—	4.4
B6	大腸菌数	CFU/100mL	AA 20以下 A 300以下	140	190	94	180	190	740	—	10
D8	ノルマルヘキサン	mg/L	30以下	—	—	—	—	—	—	—	<1

※赤字箇所は目標とする基準値の超過を示します。

\*赤字箇所は目標とする基準値の超過を示します。

## ■調査項目解説

水素イオン濃度 (pH)	水の酸性及びアルカリ性の度合いを数値で表した指標。中性は7、これより小さいものは酸性、大きいものはアルカリ性となる。
溶存酸素 (DO)	水に溶けている酸素の濃度。河川等が有機物で汚濁されると、この有機物を分解するため水中の微生物が溶存酸素を消費することから値が小さくなる。溶存酸素が不足すると魚介類に悪影響が生じる。
生物化学的酸素要求量 (BOD)	水中の汚濁物質が微生物によって分解されるときに必要な酸素の量で、河川の有機汚濁を示す代表的な指標である。
浮遊物質量 (SS)	粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質の濃度で、水の濁りの度合い等を表す。
大腸菌群数	大腸菌及び大腸菌と性質が似ている細菌の数のこと。水がし尿による汚染を受けた等の原因により、数値が高くなる。
総(全)窒素濃度	窒素、リンといった栄養塩類が過剰に存在すると、藻類やプランクトンが著しく繁殖し、水の状態を悪化させる原因となる。主に生活排水、農業(肥料)、畜産、食品化学などの排水に由来し、本来環境に必要な物質であっても過剰に存在すると汚染物質となる。
総(全)リン濃度	同上
ノルマルヘキサン	油脂等による汚染の度合いを示す。
化学的酸素要求量 (COD)	水中の汚濁物質を化学的に分解するときに必要な酸素の量で、海域及び湖沼の汚濁を示す代表的な指標である。